

拉致の可能性を排除できない事案に係る方々

1970年代～80年代にかけて、多くの日本人が北朝鮮に拉致されました。日本政府は17名を拉致被害者として認定していますが、ほかにも拉致の可能性を排除できないケースがあります。

警察庁は2014年、北朝鮮による拉致の可能性が排除できない行方不明者の方々は800人以上と公表しました。

鳥取県内にも該当者がいらっしゃいます。そのうちの1名の方について紹介します。

きまちはやと

木町勇人さん

(当時20歳、大山町出身)



1975 (昭和50)年 8月25日
京都府宇治市の下宿先を出たまま行方不明